

北海道認知症高齢者グループホーム協議会 研修会

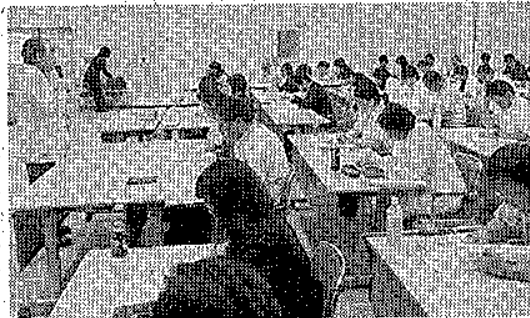
「CSR(企業の社会的責任)から経営を考える」

～世代交代を世代“後退”とさせないための経営を考える～

2008年7月23、24日

(平成9年9月18日 第3種郵便物認可)

介護



早川浩士氏を講師に
経営と人材育成学ぶ
道GH協が
札幌で研修会
北海道グループホーム協議会は二十三日、二十四日、札幌市内で「経営と人材育成研修会」を開いた。写真上。
早川浩士ハヤカワプランニング代表を講師

2008年(平成20年)7月31日 通巻 第467号 (週刊)

介護 新聞

7月31日 2008年(平成20年) No.442 毎週木曜日発行
年間購読料: 12,000円 (前納、税・送料込)
発行所 株式会社 北海道医療新聞社
〒060-0042 札幌市中央区大通西6丁目(北海道医師会館)
☎011(221)7777 ホームページ <http://www.medim.co.jp>

「介護現場の離職率

に「CSR(企業の社会的責任)から経営を考える」「世代交代を世代後退」とさせないための経営を考える」として、人材育成と企業経営の関係について研さんした。

「これからの介護事業を担うには理念、教訓を持っていくか」と問いかけ、「大事なことは、やるべきことはやる、やってはいけないことはやらない。この二つの努力を続ける」とした。

の高さ、深刻な人材難など、ベテラン層が定年を迎えれば人が資源の根幹をなす介護事業所から、就労者がいなくなる」とこの先の十年を見据えた人材育成、経営者本人が育つ重要性を紹介。